

ひがしの新聞

発行
盈進学園
東野高校
埼玉県入間市
二本木112-1
04-2934-5292

「学校は人なり」

北村校長
就任

学校法人盈進学園東野高校（埼玉県入間市二本木）では4月1日、新校長に北村陽子前教頭が就任。理事長職を兼務していた中川進前校長は同日から理事長職専任となった。

北村校長は1985年開校の東野高校では初の女性校長。北村校長は長野県出身。女子栄養大学卒業、90年から家庭科教諭として東野高校に勤務。2009年から教頭を務めた。後任の教頭には、



3月31日をもちまして校長職を退任いたしました。新校長にはこれまで教頭として永年本校発展に尽力されてきた北村陽子が就任しました。

ところで21世紀社会は「グローバル化」や「ICT（情報通信技術）化」などによって急速な変化を遂げ、これまでの常識や概念では理解できない問題がおきています。教育界では、この予測不能な時代に対処するべく人種を超えた「コミュニケーション力」や「問題解決力」、また「創造性」といった時代に即応できる能力の育成を急いでいます。本校も時代を見つめつつ、真の教育を目指して参ります。

森俊朗主幹教諭が就任、主幹教諭には鹿島健教諭が昇格した。



ここに集う「人」がどのように考えどのような能力を持ち、発揮しているかが大事であると考えます。どんな場面に直面したとしても、最後に自らを救うのは教育だと信じ、希望を持って努力が報われないのではないかと悲観したりせず、このあたりでいいとあきらめるのではなく、生徒皆が「なりたい自分」を見つけられるよう教職員が一丸となって応援していきます。

394人の入学を祝う

2017年度入学式が4月7日、本校大講堂で行われました。来賓、保護者らでいっぱいとなった大講堂で、第33期生となる新入生394人の名前が各担任から呼ばれ、入学が許可されました。

新入生代表が「これから私たちは夢の実現に向けて多くのことに挑戦していきます。その中で困難に突き当たると

こともあるでしょう。しかし、東野生であるという誇りと責任を胸に、それに立ち向かっていきたいと思えます」と宣誓しました。



都内からの新入生

44%

2017年度入学生394人の出身中学校をみると、埼玉県内の中学校出身者が218人で全入学生生の55.3%、都内中学校出身者は174人で同44.2%だった。

新座市14人だった。都内では、青梅市からがもっとも多く29人、以下、東村山市18人、八王子市17人、武蔵村山市13人、都区（練馬・板橋）から14人だった。

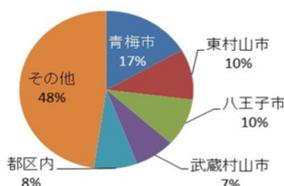
女子生徒向け説明会/4開催

東野高校の来春入試に向けて、女子生徒とその保護者を対象とした学校説明会を6月4日（日）、本校で開催します。10時〜12時の予定で、学校からの説明のほか、ダンス部や吹奏楽部の発表があり、また、本校生徒がキャンパスをご案内します。制服試着会、部活動体験もあります。参加を希望される場合は、本校ホームページから予約してください。（東野高校ホームページ <http://www.shin.ac>）

地域公開も

なお、同日は、キャンパスを近隣の方々に開放する、地域公開があります。本校自慢の広大な池でのカヌー体験や釣りなどを楽しまれます。予約はいりません。

東京都 出身中学



埼玉県 出身中学

